

平成 27 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 総合商研株式会社  
代表者名 代表取締役会長 加藤 優  
(JASDAQ・コード 7850)  
問合せ先 企画管理本部部長 太田 健一  
電話番号 011-780-5677 (代表)

(訂正)「平成 27 年 7 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 26 年 12 月 12 日に発表した標記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

平成 26 年 7 月期連結会計年度末より、セグメント情報において従来「商業印刷事業」に含まれていた「ふりっば一事業」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更すべきであったこと、及び報告セグメントの内訳について集計誤りが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

○添付資料 2 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報  
(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

1. 当四半期決算に関する定性的情報  
(1) 経営成績に関する説明  
(省略)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、新規顧客のレギュラーチラシの獲得や既存顧客の受注増加により、当事業の売上高は 2,728 百万円 (前年同四半期比 188 百万円増) となりました。また、外注費削減等のコスト管理の強化や組織体制の見直しを行ったことにより、営業利益は 62 百万円 (前年同四半期の営業損失は 34 百万円) となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、大口顧客向けの年賀状の納品が一部前倒しとなったため、当事業の売上高は 1,761 百万円 (前年同四半期比 390 百万円増) となりました。その一方で、組織体制の変更による人員の増加及び販売促進費等の先行投資の増加により、営業損失は 348 百万円 (前年同四半期の営業損失は 346 百万円) となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は9百万円（前年同四半期比0百万円増）、営業損失は4百万円（前年同四半期の営業損失は3百万円）となりました。

(訂正後)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(省略)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、新規顧客のレギュラーチラシの獲得や既存顧客の受注増加により、当事業の売上高は2,563百万円（前年同四半期比184百万円増）となりました。また、外注費削減等のコスト管理の強化や組織体制の見直しを行ったことにより、営業利益は117百万円（前年同四半期比30百万円増）となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、大口顧客向けの年賀状の納品が一部前倒しとなったため、当事業の売上高は1,761百万円（前年同四半期比390百万円増）となりました。その一方で、組織体制の変更による人員の増加及び販売促進費等の先行投資の増加により、営業損失は398百万円（前年同四半期の営業損失は394百万円）となりました。

(ふりっぱー事業)

ふりっぱー事業におきましては、自社媒体「地域新聞ふりっぱー」の営業に注力した結果、当事業の売上高は150百万円（前年同四半期比10百万円増）、営業損失は9百万円（前年同四半期の営業損失は37百万円）となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は23百万円（前年同四半期比6百万円減）、営業損失は8百万円（前年同四半期の営業損失は7百万円）となりました。

○添付資料 9 ページ

4. 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年8月1日 至 平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,539,523	1,371,352	3,910,875	9,787	3,920,663	—	3,920,663
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,544	368	5,913	1,095	7,008	△7,008	—
計	2,545,068	1,371,720	3,916,788	10,883	3,927,672	△7,008	3,920,663
セグメント利益又は 損失(△)	△34,756	△346,758	△381,515	△3,506	△385,021	△70,314	△455,335

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△70,314千円には、セグメント間取引消去3,422千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△73,737千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年8月1日 至 平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,728,189	1,761,733	4,489,923	9,841	4,499,765	—	4,499,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,486	56	1,542	1,085	2,628	△2,628	—
計	2,729,676	1,761,790	4,491,466	10,927	4,502,394	△2,628	4,499,765
セグメント利益又は 損失(△)	62,836	△348,278	△285,442	△4,082	△289,524	△92,912	△382,437

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△92,912千円には、セグメント間取引消去1,088千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△94,001千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(訂正後)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年8月1日至平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注 3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	ふりっばー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	<u>2,379,051</u>	1,371,352	<u>139,881</u>	<u>3,890,285</u>	<u>30,378</u>	3,920,663	—	3,920,663
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	<u>18,244</u>	368	<u>15,691</u>	<u>34,303</u>	<u>1,087</u>	<u>35,391</u>	<u>△35,391</u>	—
計	<u>2,397,296</u>	1,371,720	<u>155,572</u>	<u>3,924,588</u>	<u>31,466</u>	<u>3,956,055</u>	<u>△35,391</u>	3,920,663
セグメント利益 又は損失(△)	<u>87,097</u>	<u>△394,585</u>	<u>△37,994</u>	<u>△345,482</u>	<u>△7,488</u>	<u>△352,970</u>	<u>△102,365</u>	△455,335

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△102,365千円には、セグメント間取引消去3,422千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△105,787千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年8月1日至平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注 3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	ふりっばー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	<u>2,563,880</u>	1,761,733	<u>150,527</u>	<u>4,476,141</u>	<u>23,623</u>	4,499,765	—	4,499,765
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	<u>16,566</u>	56	<u>16,270</u>	<u>32,894</u>	<u>1,081</u>	<u>33,975</u>	<u>△33,975</u>	—
計	<u>2,580,447</u>	1,761,790	<u>166,797</u>	<u>4,509,035</u>	<u>24,705</u>	<u>4,533,741</u>	<u>△33,975</u>	4,499,765
セグメント利益 又は損失(△)	<u>117,961</u>	<u>△398,837</u>	<u>△9,239</u>	<u>△290,114</u>	<u>△8,425</u>	<u>△298,539</u>	<u>△83,897</u>	△382,437

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△83,897千円には、セグメント間取引消去1,088千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△84,985千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「商業印刷事業」に含まれていた「ふりっばー事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

以上